

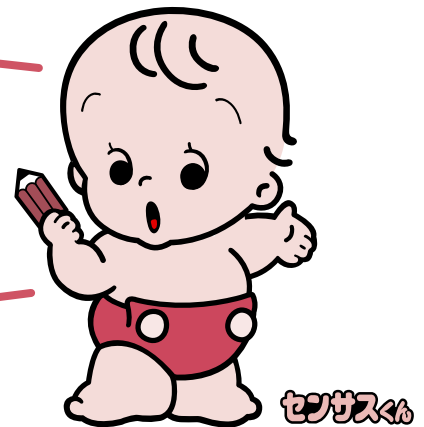
10月1日

2010

## 国勢調査

5年に1度、日本に住んでいるすべての人を対象に行う大規模な統計調査です。

あなたの調査票には  
日本の大切な未来が  
つまっています。



## 今回の主な変更点

～調査世帯の負担が軽減されました～

## ①調査項目の見直し

今回の国勢調査では、これまで調査項目とされていた「家計の収入の種類」および「就業時間」に関する2つの項目が削除されました。

## ②提出方法の見直し

従来は、調査員が調査票を回収する際、記入漏れや記入誤りがないかその場で確認することもありましたが、プライバシー意識の高まりなどにより、調査員に記入内容を見られたくないとする世帯が増加していることから、すべての世帯において「調査書類収納封筒」に調査票を封入して提出していただくことになりました。

また、調査票は調査員に提出するほかに、郵送による提出を選択することもできます。

今回の国勢調査は、我が国が本格的な人口減少社会となって実施する最初の国勢調査で、日本の未来を考えるために欠くことのできない、最新の人口・世帯の実態を明らかにする重要な調査です。「少子高齢化社会・人口減少社会に対応していくために」、「安定的な社会保障を設計するために」など、国勢調査の結果から得られるさまざまな統計は、皆さんの暮らしに関係ある福祉や医療、雇用

対策などの行政施策の基礎資料として活用されます。この国勢調査をより正確で、より信頼性の高いものとするために、今号では、前回調査からの主な変更点と、Q&A方式による国勢調査の概要を皆さんにお知らせします。9月下旬から国勢調査員が、皆さんのお宅に調査票を配りにお伺いしますので、10月1日現在の皆さんの状況を調査票に記入してください。